

第452回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和5年2月4日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】※事前申込不要

○現地参加者の単位受付について

必ず新しい専門医更新登録証（青・白色のカード）をお持ちください。

○単位受付時間 13：30～15：00

場所：毎日新聞オーバルホール

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和5年2月10日（金）～2月16日（木）

○オンデマンド配信申込期間：2月5日（日）～2月9日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 奥田吉隆（大阪医薬大）、3-4 栗原智樹（近畿大）5-6 松本宗明（大阪公大）
7-8 木村元貴（関西医大）、9-10 小林礼子（大阪大）

《14：00～16：00》

- 蝶形骨病変を合併したIgG4関連疾患の1例
○林 有紀、北口善之、西田幸二（大阪大）
- 関西地方で認めた結膜寄生の東洋眼虫症の1例
○三澤宣彦、河野剛也、本田 茂（大阪公大）
- 輪部デルモイド眼における手術前後の角膜形状についての検討
○高峯万緒、相馬剛至、吉永 優、山田桂子、小林礼子、大家義則、高 静花、川崎 諭、前田直之、西田幸二（大阪大）
- 関西医科大学におけるガンシクロビル点眼投与によるサイトメガロウイルス角膜ぶどう膜炎の臨床経過
○田上優佳、佐々木香る、竹澤隆佑、盛 秀嗣、加賀郁子、高橋寛二（関西医大）
- 長期に経過を迫えた色素性傍静脈周囲網膜萎縮症（PPRCA）の一例
○石原誠都、森本 壮、佐藤 茂、西田幸二（大阪大）
- 眼底所見が正常な錐体ジストロフィ
○國吉一樹¹⁾、角田和繁²⁾、林 孝彰⁴⁾、永江由季¹⁾、藤波 芳²⁾、須賀晶子³⁾、岩田 岳³⁾、日下俊次¹⁾
（近畿大¹⁾、東京医療センター感覚器センター視覚研究部²⁾、東京医療センター感覚器センター分子細胞生物学研究部³⁾、東京慈恵会医大⁴⁾）
- BRVOに伴う黄斑浮腫に対し抗VEGF剤治療後に黄斑円孔をきたした1例
○兜坂明由、大里崇之、石郷岡 岳、水野博史、大須賀 翔、佐藤孝樹、喜田照代（大阪医薬大）
- ジゴキシン網膜症の1例
○永江由季¹⁾、國吉一樹¹⁾、加藤順司²⁾、石橋眞里佳¹⁾、七部 史¹⁾、岡本直之³⁾、日下俊次¹⁾
（近畿大¹⁾、加藤内科循環器科クリニック²⁾、堺市³⁾）
- 両眼の真菌性眼内炎の重症化により増殖硝子体網膜症を生じた一例
○友田彩子、盛 秀嗣、山田晴彦、高橋寛二（関西医大）
- 硝子体黄斑牽引症候群に起因する限局性網膜剥離を伴う黄斑円孔の手術成績
○大島佑介、庄田裕美（高槻市）、池本淳子（八尾市）、溝口 晋、小島美帆（高槻市）、小嶋健太郎（京都府立医大）

《16：00～17：00》

＜特別講演＞ 座長：尾辻 剛 先生（関西医科大学）

「iPS細胞を用いた視機能再建」万代 道子 先生（神戸アイセンター病院）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和5年4月 1日（土）毎日新聞オーバルホール

演題締切：令和5年3月11日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪大学医学部眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 森本 壮

E-mail: shudankai@ophthal.med.osaka-u.ac.jp

〒565-0871 吹田市山田丘2-2 TEL 06-6879-3456 / FAX 06-6879-3458

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。